



第 30 回例会報告(2月17日)

【出席報告】

・会員数	54名	・出席数	34名	・欠席数	20名
・当日出席率	72.72%	・前々回修正出席率	100%		

<欠席会員> 藤田、檜垣(俊)、檜垣(巧)、冠、金森、川上、小堀、松木、大澤、竹田、瀧幸、田中

〔免除会員〕青野、原田、松本、村上、野間、白石、高木、八木

<2/3欠席補填>(1/27ミラノ)平尾 (1/27タイ)飯 (1/29米山)松木 (2/15 IAC)藤田 (2/8今治南)青野(淳)、原、吉良、光藤、越智(務)、大澤、竹田、瀧幸、藤堂

幹事報告・3月26日(土)～3月30日(水)に、神戸 YMCA 余島野外活動センターにて第35回少年少女キャンプが開催されます。対象者は新小学3年生～新高校3年生です。参加ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

・ロータリー手帳ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

親睦活動委員会・3月21日(月)春分の日、今治カントリークラブにて今治3RC合同親睦ゴルフ大会が開催されます。スタートは午前9時57分、会費は5,000円となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

職業奉仕委員会アワー

村上裕一職業奉仕委員長:本日は田中克尚氏をお招きし「コーチングって何?」と言うご講演をして頂きます。

ハドルコーチングストラテジー代表 田中克尚氏:最近、「コーチング」もかなり浸透してまいりました。「コーチ」と聞いて皆さんが思い出すのは、たぶん、多くの方はスポーツの「コーチ」を思い浮かべるかもしれませんが、では、そもそも「コーチ」の語源とは一体何なのでしょう。 「COACH」という英語は、もともとは「馬車」という意味です。今でもイギリスでは乗合バスのことを「コーチ」といいます。その人を目的地まで運んでくれるもの、それが「コーチ」という意味なのです。「コーチング」の定義は、相手の目的を達成させる為に、その人の自発的な行動を促進させていくコミュニケーションスキルです。私がよく「コーチング」をしていますと言うと、「コンサルタントですか?」とか「カウンセラーですか?」と言われる。コンサルティングは、クライアントの問題解決の答えを教えるティーチングを行い、先導をする感じです。また、カウンセリングは、カウンセラーとクライアントの両者が答えを探すヘルピングを行い、弱みをカバーする感じです。コーチングは、クライアントが答えを持っていて、コーチは問題解決の答えを引き出していくサポーターです。「答えは相手のなかにある」ということを大前提として、コーチングコミュニケーションをしていくのです。コーチングの三大スキルは傾聴・承認・質問です。コーチングとは教える事ではありません。相手の答えは相手のなかにあるのです。



<ゲスト> ハドルコーチングストラテジー代表 田中克尚様、
松山大学ローターアクトクラブ 副幹事 梅村悠希様

<ビジター>今治南RC 仁志川高雄様<循環器科>

次回例会(2月24日)

【ロータリー創立記念例会】

<会員誕生日祝> 藤田 聡司氏(3/1)

<配偶者誕生日祝> 平尾浩一郎氏(2/25)

<入会記念日祝> 宮本 哲夫氏(2/27) 檜垣 賢二氏(3/1) 西信 正男氏(3/2)

{ 俣屋 }